

2023 年度

# 学生宿舎入居案内



## 目次

1. 学生宿舎のご案内
2. 学生宿舎概要
3. 入居申し込みについて

## 添付資料

- 学生宿舎使用のしおり
- 大学行事・ボランティア活動等

山陽小野田市立山口東京理科大学

## 1. 学生宿舎のご案内

2023 年度学生宿舎の入居希望者を募集します。入居を希望される方は、本案内及び「学生宿舎使用のしおり」をご確認のうえ、お申し込みください。

## 2. 学生宿舎概要

### (1) 施設概要

鉄筋コンクリート 3 階建、収容人員 32 名（男女共用）、居室面積 19.02 m<sup>2</sup>(個室)

#### 各室備品

シンク、IHクッキングヒーター、冷蔵庫、戸棚、水切り棚、包丁刺し、換気扇、電気ポット、テレビ、ユニットバス、トイレ、カーテン、電気温水器、エアコン、クローゼット、ベッド、机、本棚、電気スタンド、ごみ箱、寝具一式（敷掛布団、シーツ、毛布）

#### 共同設備

洗濯機、乾燥機、アイロン、アイロン台、公衆電話

#### その他

電話機取り付け可能、インターネット利用可能（※）

※ 学生宿舎には無線 LAN のアクセスポイントが設置してあり、個人が所有するノートパソコン等を学内ネットワークに接続することができます。ラウンジをはじめ各室からも利用できます。ただし、学内ネットワークに接続するには、入学後に配布される ID 等が必要となります。配布前は使用できませんので、あらかじめご了承ください。

### (2) 入居期間

1 年間 [ 2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 20 日 ]

### (3) 食事

自炊又は学生食堂をご利用ください。

### (4) 入居費等

区分	金額	備考
入居費	16,000 円	入居時のみ
宿舎使用料	12,000 円	月額
共益費	2,000 円	月額
光熱費	実費自己負担	水道代は不要

(5) 納入方法及び納入期限

納入方法		納入期限	納入費			
			入居費	共益費	宿舎 使用料	合計
一括納入		2023年4月30日	16,000円	22,000円	132,000円	170,000円
分 納	第1期	2023年4月30日 (4月～9月分)	16,000円	12,000円	72,000円	100,000円
	第2期	2023年10月31日 (10月～2月分)	—	10,000円	60,000円	70,000円

○ 納入方法：一括納入又は分納のどちらかを選択していただきます。

3. 入居申し込みについて

(1) 募集日程等

以下ア～ウのとおり試験種別により異なります。

なお、試験種別によらず、募集対象は入学手を完了した方(薬学部一般選抜中期日程は志願者)のうち、入居が許可されたら必ず入居する方を対象とします。

ア. 学校推薦型選抜 受験者

学部	募集対象選抜	募集人員	申込期間 (必着)	入居選考結果発表
工学部	一般推薦 (県内枠・全国枠)	15名程度	12月7日(水)～ 12月14日(水)	12月23日(金)
	指定校推薦			
	総合型選抜Ⅰ			
薬学部	一般推薦 (県内枠・全国枠)	15名程度	12月7日(水)～ 12月14日(水)	12月23日(金)
	指定校推薦			

イ. 一般選抜及び総合型選抜Ⅱ 受験者

学部	募集対象選抜		募集人員	申込期間 (必着)	入居選考結果発表
工学部	一般	前期日程	13名程度	3月7日(火)～ 3月14日(火)	3月17日(金)
薬学部	総合型選抜Ⅱ				3名程度
	一般	中期日程(注)			

(注) 合格発表の前ですが、希望者は必ず申込期間中に申し込んでください。

ウ. 外国人留学生選抜 受験者

学部	募集対象選抜	募集人員	申込期間 (必着)	入居選考結果発表
工学部	外国人留学生選抜	1名程度	12月7日(水)～ 12月14日(水)	12月23日(金)

## (2) 選考方法

申込書類に基づき、原則抽選にて許可者を決定します。ただし、山陽小野田市内又は宇部市内に在住の方は、選考の対象外とします。

## (3) 申込方法

市販の封筒に申込書類を封入し、封筒表面に「学生宿舍申込」と朱書きのうえ、申込期間（必着）に郵送してください。

申 込 書 類	入居申請書
送 付 先	〒756-0884 山口県山陽小野田市大学通 1-1-1 山陽小野田市立山口東京理科大学 学務部学生支援課

※ 入居申請書は、本学ホームページからダウンロードしてください。

※ 申込書類に不備等がある場合は選考の対象外とします。なお、一旦受理した申込書類は返還しません。

## (4) 選考結果

発表日（15 時頃）に選考結果を本学ホームページに掲示します。また入居許可者には選考結果および入居案内を発送します。

## 4. 問い合わせ先

山陽小野田市立山口東京理科大学  
学務部学生支援課  
TEL 0836-88-4503

※ 電話その他による選考基準や選考結果及び選考結果の理由に関するお問い合わせには、一切お答えできませんのであらかじめご了承下さい。

## 学生宿舎使用のしおり

山陽小野田市立山口東京理科大学

### 【趣旨】

本学学生宿舎は、経済的負担を軽減するとともに学生自身の自立と責任に基づく自主的な共同生活を営むことにより、自らの人格を陶冶する場を提供することを目的に設置されております。

入居者の皆さんは日頃より相互に協力し合い、以下の「取扱事項」を熟知し、「遵守事項」を厳守のうえ、良識ある私生活を心がけてください。

### 【取扱事項】

#### 1. 入居形態について

本学学生宿舎は男女共用です。

#### 2. 入居期間について

本学学生宿舎の入居期間は1年間（4月1日から3月20日まで）です。入居期間の更新は行いません。

ただし、4月から2月までの間で退室を希望する場合は退室する1ヶ月前までに学生支援課に届け出てください。所定の届け出があった場合は前納した費用を返付します。

#### 3. 管理人について

管理人は平日9時から18時まで宿舎受付に常駐しています。（土、日、祝祭日及び8/7～8/18、12/25～1/5を除く。）

#### 4. 郵便物、宅急便、書留等の受領について

郵便物は正面玄関前のレターボックスに投函されます。各自で部屋番号下に氏名を貼付してください。

宅急便や書留等が宿舎宛に届いた場合は、管理人が受領します（管理人不在時は、1号館1階警備員室）。管理人から連絡を受けたら、印鑑を持参のうえ、宿舎受付または警備員室に受け取りに来てください。

なお、郵便物等の住所は「山陽小野田市大学通1-1-1 学生宿舎〇〇〇号室」としてください。また、引越等で住所変更となった場合、学内ポータルサイトUNIPAでの情報変更及び住所変更に伴う各所への届出等を速やかに行ってください。

#### 5. 共同設備について

共同設備（洗濯機、乾燥機、アイロン、アイロン台、公衆電話等）は、相互に協力し合い、使用してください。

6. 宿舎備品（消耗品）の交換について

宿舎備品のうち、電球等消耗品の交換が必要となった場合は、管理人まで連絡してください。

7. 鍵の取扱について

鍵は破損及び紛失しないよう大切に取り扱いってください。万一、破損及び紛失した場合は実費で弁償いただきますので、1号館1階学生支援課窓口へ申し出てください。窓口の取扱時間外の場合は警備員室まで申し出てください。

なお、鍵は複製しないでください。

8. ゴミの処置について

日常生活のゴミについては、自治体で定めている「家庭ごみの出し方」に従い、分別を行ったうえ、焼却炉横のゴミ置場に置いてください。

9. 長期休暇期間中の学生宿舎使用について

長期休暇期間中は、学生支援課に入居者予定表を提出し、休暇期間中の予定や連絡先を報告してください。

10. 学校行事等について

入居者は、学校行事・ボランティア活動等（別添参照）に必ず参加してください。

11. 非常時の連絡について

火災や急病人等、非常事態が発生した場合は管理人まで連絡してください。管理人不在時には1号館1階警備員室まで連絡してください。

内線	310（※受付の電話機を使用）
外線	0836-88-3500

**【遵守事項】**

1. 構内の立入禁止時間帯について

23時から翌日の7時までは構内の立入を原則として禁止します。門限23時を厳守してください。

2. 家族との面会について

家族との面会は、面会場所として1階ラウンジを利用してください。

なお、入居者以外の者が1階ラウンジから宿舎内の入居区域に入ることはできません。家族以外の面会者については、1階ラウンジも含め、学生宿舎に立入る事はできません。

### 3. 居室内の入室について

居室内には本人以外の者を入室させないでください。

### 4. 宿舎内備品等について

入居者は、宿泊施設及び自室を清潔に保ち、整理整頓に努めてください。

#### (1) 備品等の使用について

宿舎に設備した什器、備品等は、その目的用途以外に使用、工作及び移動をしてはいけません。使用上移動を必要とする場合は、あらかじめ管理人を通じ学生支援課に申請し、許可を得てください。

#### (2) 備品等の破損、滅失等について

入居者が故意又は過失により施設、設備、什器及び備品等を破損、汚損、もしくは滅失した場合は、その原状回復に要する経費を負担していただきます。

### 5. 掲示について

学生宿舎内でポスター、パンフレット類を掲示および配布する場合は、学生支援課の認印を受け、所定の場所で行なってください。許可を得ていない場合、撤去します。

### 6. 自動車・バイク・自転車について

自動車・バイクの持ち込みは禁止です。駐車場はありません。

また、自転車は学生宿舎指定の場所に置いてください。

### 7. 持ち込み禁止物品について

以下の物品等の持ち込みは禁止します。

- (1) 発火性・引火性の物または危険物
- (2) ストーブ、電熱器、ガスコンロ等火気を使用する器具
- (3) ペット類

### 8. 他の入居者への迷惑行為について

騒音等、共同生活を阻害し、他の入居者に迷惑を及ぼす行為は禁止します。

### 9. 防災・防犯について

- (1) 学生宿舎内における火気の取り扱いには、平素から十分注意し、万一、火災発生時には学生宿舎内に周知し、初期消火に努めるとともに状況に応じて避難してください。
- (2) 宿舎館内（大学敷地内）は禁煙です。
- (3) 外出時には、電源および火気に十分注意してください。

- (4) 貴重品は、各自責任を持って管理してください。
- (5) 外出の際、居室の施錠を必ず行なってください。

#### 10. 退去措置について

入居者が次のいずれかに該当するときは、宿舎から退去を命じます。

- (1) 退学、休学及び長期の欠席をした者
- (2) 停学及び除籍になった者
- (3) 医師により、疾病その他、保健衛生上共同生活に適さないと認められた者
- (4) 入居に係る費用の納入を怠った者
- (5) 諸規則に違反し宿舎の秩序を乱した者
- (6) その他本学学生としてふさわしくない行為のあった者

#### 11. 伝染病について

学生宿舎内で伝染病が発生したとき及びその疑いがあるときは、速やかに管理人を通じ学生支援課に届け出てください。

#### 【よくあるお問合せ】

Q. 学生宿舎内で食事の提供はありますか。

A. 食事の提供はございません。学食をご利用いただくか、お近くのスーパーやコンビニエンスストア等をご利用ください。

Q. 引越の際に学生宿舎及び居室へ立ち入ることはできますか。

A. 入居者のご家族に限り、引越荷物の搬出入のため一時的に学生宿舎及び居室へ入ることが可能です。ただし、事前に学生支援課までご連絡をお願いします。

Q. 入居開始日より前（例：3月末）に引越や荷物の搬入等は可能ですか。

A. 出来ません。引越や一時的な荷物の搬出入等も含め、学生宿舎への立ち入りは入居開始日（4月1日）以降となります。

Q. 入居者の家族が居室に泊まることはできますか。

A. 出来ません。

Q. 引越の際、荷物の搬出入のため車を宿舎の近くに停めることはできますか。

A. 搬出入に限り、一時的に学生宿舎玄関前に停車できます。ただし、引越時期は混み合いますので、荷降ろしが終わりましたら早急に車を移動させてください。

なお、学内へ車で入構する際は、入構日に1号館1階警備員室へ申し出てください。



大学行事・ボランティア活動等

<p>5月中旬 11月初旬</p>	<p><u>スポーツ大会</u>（大学行事）</p> <p>毎年、スポーツを通して、学生と先生が一体となって楽しめます。学年を超えてチームを結成するので、普段接点のない先輩や後輩とのつながりが強くなり、もちろん新しい友達を見つける場ともなります。</p> 
<p>5月下旬</p>	<p><u>住吉まつり</u>（ボランティア）</p> <p>住吉まつりは、我が国最初の民間セメント製造会社「小野田セメント製造会社」（現 太平洋セメント株式会社）の創始者である笠井順八翁の功績を称え、地域の絆を強めるため、復活した祭事です。本学は毎年、龍舞のパレードに参加しており、学生宿舎の1年生を中心に、4月下旬から体育館で毎週練習を重ねています。</p>  
<p>6月・11月</p>	<p><u>キャンパスクリーンキャンペーン</u>（ボランティア）</p> <p>大学構内と周辺を清掃する活動です。毎年、前期と後期に実施しており、学生と教職員が多数参加しています。環境教育の一環として、喫煙マナーや環境配慮活動の重要性を認識し、社会奉仕の精神を養う機会となっています。</p> 
<p>9月下旬</p>	<p><u>マナー向上キャンペーン</u>（ボランティア）</p> <p>キャンパス内の駐輪駐車・清掃活動・喫煙等のマナー向上を呼びかける活動です。学内での生活マナーに対する意識向上だけでなく、環境美化への意識を高める機会となっています。</p> 
<p>10月中旬</p>	<p><u>きらら交流館まつり、竜王山ウォーク</u>（ボランティア）</p> <p>きらら交流館まつり及び竜王山ウォークは、地元自治体が主催している祭事です。本学は毎年、開催に伴うサポート業務をボランティアで行なっています。地元からの期待も高く、ふるさと事業にも大きく貢献しています。</p>

※上記はあくまでの予定であり、変更となる可能性があります。